

問74 第七戒は何ですか。

答 「姦淫してはならない」です。

男の人が女性に惹かれる、女の人が男性に惹かれることは、当然あることです。恋をすることは素晴らしいことです。

しかし、人間は罪人です。異性との関係で、多くの問題が起こります。

だからこそ、神さまが男性と女性をどのように創造され、またどのような関係であることを望んでいるかを確認することは非常に大切です。

創世記2:18～25をお読みします。また、神である主は言われた。「人が独りでいるのは良くない。彼にふさわしい助け手を造ろう。」……しかし、自分にふさわしい助け手は見つけることができなかった。そこで、神である主は人を深い眠りに落とされた。人が眠り込むと、そのあばら骨の一つを取り、そこを肉で閉ざされた。神である主は、人から取ったあばら骨で女を造り上げ、人のところへ連れて来られた。人は言った。

「これこそ、私の骨の骨、肉の肉。

これを女と名付けよう。

これは男から取られたからである。」

こういうわけで、男は父母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となる。

先に男の人が創造され、助けてとして女の人がつくられました。順番としては男性が先ですが、だからといって男性が女性より優れているかと言えば、まったく関係ありません。互いの違いを理解し合い、助け合い、補い合うことが求められています。

カテキズムは語ります。

問75 第七戒で、神さまは私たちに何を求めておられますか。

答 男の人と女の人との関係は、神さまの創造の祝福です。神さまは、思いと言葉と体をきよく保つことを求めておられます。また、結婚生活においては、結婚の誓いを守り、きよい家庭を築くことを求めておられます。

創世記1:26

神は人を自分のかたちに創造された。

神のかたちにこれを創造し

男と女に創造された。

お祈りします

神さま、異性の間には誘惑が多くあります。それでも私たちは、互いに大切に思い、互いの違いを理解し合い、助け合うことができるようにしてください。

このお祈り、イエスさまのお名前によりお祈りします。 アーメン